



文庫判
最新雑学
知ってるようで知らない知識
松本健太郎 著
ISBN4-8013-0827-5
税込900円

えっ、そうだったのか!?

常識が覆る、驚きの雑学が満載!

天使の頭の上にはなぜ輪っかがある?なぜ海賊はドクロの旗を掲げる?女性のほうが長生きな理由は?「ホットドッグ」の名前の由来は?などなど、知ってるようで知らない雑学を紹介!手軽にサクッと読める201項目を収録!…



文庫判
怪しい雑学
黒い雑学研究会 編
ISBN4-8013-0805-3
税込1000円

ウソのような本当の話を集めました

電子機器の誤認で核戦争が起きたことがある

世の中にあふれる怪しい噂の中から、驚きの事実を厳選。「作物を育てるために世界4位の湖が干上がった」「米軍が秘密裏に国民を利用して感染実験を実施」「ポストンはシロップに襲われて崩壊しかけたことがある」など、意外な雑学を凝縮。思わず誰かに話したくなる話が満載。…



四六判
何かがおかしい日本語
高島雅文 著
ISBN4-8013-0804-6
税込1430円

「やばいよ、絶対絶命だ」「ご乗車できません」…

どこがおかしいか気づきましたか?

「よろしかったでしょうか」「ご乗車できませんのでご注意ください」「目から火が出る」……。世の中にはそんな「何かがおかしい日本語」が溢れています。知らず知らずに間違った日本語を使っている、大人になるとなかなか指摘してもらえないもの。ですが、あとから気づいて恥ずかしい思いをしてしまった、という事態は避けたいところです。そこで本書では、大人でも間違え…



文庫判
壁をブチ破る 天才100の言葉
真山知幸 著
ISBN4-8013-0789-6
税込900円

待望の文庫化!

ひらめきの力で人生を切り開け!

「危険だ、という道は必ず、自分の行きたい道なのだ」—岡本太郎—「勇気とは、窮しても品位を失わないことだ」—ヘミングウェイ—「届かないパットは絶対にカップインしない」—タイガー・ウッズ—「いまだ木鶏たり得ず」—双葉山定次—「自分の手で書いているのではないという感じがある」—ニーチェ—「大統領よりもいい仕事をした」—ペープ・ルース—アインジ…



文庫判
47都道府県の怖い地理大全
地形ミステリー研究会 編
ISBN4-8013-0771-1
税込900円

日本列島はこんなに危ない

大阪はかつて大津波で二度壊滅した

活火山の噴火、地盤を崩す大地震、沿岸部を飲み込む津波、河川の氾濫……。こうした自然災害に、日本人は古くから悩まされてきた。現在では、地球温暖化などの影響で異常気象も増えており、47都道府県のすべてが何らかの災害リスクを抱えている。自然の猛威から身を守るには、地形や災害について理解を深めるのがいちばんだ。そのための知識を、地理学や地学、気象学などの知見…



文庫判
日本の怖い地形
地形ミステリー研究会 編
ISBN4-8013-0741-4
税込850円

死者数世界最多の山、河川への生贄、危険な地名の傾向…

こんな土地には要注意

日本には、「怖い地形」がそこかしこにある。普段は意識せずとも、注意すればその片鱗はすぐに見つかる。地震により崩れた地層、洪水の痕跡を残す河川、災害の記憶をとどめる地名など、自然の猛威は日本各地に爪痕を残している。そんな地形の怖い面を、100の項目を通じて紹介。先人たちは自然とどのように関わってきたのか、これからの災害にどう備えるかを探る一冊。…



文庫判
日本人として知っておきたい神道と神社の秘密
神道と神社の歴史研究会 編
ISBN4-8013-0579-3
税込750円

先人たちが尊んだ教えとは?

神社の魅力をやさしく解説

鳥居のルーツは海外にある?絵馬は馬の生贄から始まった?おみくじで神さまの機嫌を伺っていた?日本で一番古い神社には本殿がない?…など、神社と神道にまつわる知識を、いちからやさしく紹介。神道の特徴や神社のなりたち、参拝マナーといった、知っているようで知らない神社の基本を網羅。読後に神社を参拝すれば、これまで気づけなかった魅力を発見できる。…



文庫判
禁断の雑学
誰もが口を閉ざす衝撃の雑学250
黒い雑学研究会 編
ISBN4-8013-0564-9
税込792円

恐怖の雑学解禁

電気椅子の開発にエジソンも関与していた

「東京「都」は戦争をきっかけに生まれた」「水を飲みすぎると中毒で死ぬ」「イエス・キリストの墓が日本にある?」「トランプを大統領にしないため魔女が大集合した」「小麦から幻覚剤をつくることができる」「アメリカの諜報機関によるヒトラー女化計画」など、知ると怖いけど気になってしまう250の雑学を紹介。日常的な事柄から、科学、事件、歴史、地理、各地の風習まで、幅…



文庫判
みんなが誤解している雑学
常識のウソ研究会 編
ISBN4-8013-0555-7
税込750円

みなさん、誤解していませんか?

あなたの常識を覆す200の雑学

・インド料理に「カレー」という名前の料理はない・織田信長より先に天下を統一した武将がいた・水泳のバタ足は逆効果になる・ゴリラは「パー」で胸を叩いている・漢字の書き順に必ずしも正解はない多くの人々が誤解している雑学を「常識」「歴史」「文化」「人体・生物」「言葉」「スポーツ・エンタメ」の6ジャンルから200項目を紹介!日常の豆知識から、アツと驚く大…



文庫判
日本の歴史や文化が見えてくる
名号の秘密
名号の秘密研究会 編
ISBN4-8013-0554-0
税込750円

名号の秘密が明かされる！
北海道から沖縄まで あなたのルーツを探る
日本人の名号の種類はじつにバラエティに富んでいて、その数は30万種もあるといわれている。面白いのは、その名号の一つひとつに由来やルーツ、伝説があることだ。ふだん何気なく使っている名号だが、本書を読めば、いかに多くの情報を含んでいるかに気付くだろう。それぞれの由来や歴史については諸説あるものの、さまざまな逸話や歴史的事実に触れながら、自分や家族の生い…



文庫判
さんねんな名言集
真山知幸 著
ISBN4-8013-0526-7
税込750円

何をやる気もない—石川啄木—
だけど励まされる
歴史に名を残す偉人たちは、ネガティブすぎる性格だった？人間的には欠点が多く、社会人として、家庭人として、「失格」の烙印を押された偉人たち。それでもなお、人生を投げなかつた結果、彼ら彼女らは輝かしい業績を残した。そんなさんねんだけで魅力ある偉人たちの名言の数々を紹介。読めば不思議と元気になる一冊。…



B6カバー付判
怪しい噂の真相 禁断の雑学
黒い雑学研究会 編
ISBN4-8013-0520-5
税込1000円

原子力実験のできるおもちゃが売られていた？
212の怪しい噂を解き明かす
世の中にあふれる怪しい噂は嘘かまことか。その真相を徹底解明。「カルシウムとイラつきは無関係」「ボストンはシロップに襲われて崩壊しかけたことがある」「米軍は国民を使って秘かに感染実験を実施していた」「運動前にストレッチをすると体がほぐれすぎて逆効果」など、意外な雑学が満載の一冊。…



四六判
ウソみただけで本当にあった歴史雑学
青山誠 著
ISBN4-8013-0515-1
税込1000円

誰かに話したくなる、驚きの歴史トリビアが満載！
「これ、マジ!?!」な逸話が202連発！
長きにわたって積み上げられてきた人類の歴史。その中には、思わず「ホント!?!」と声が出てしまう、ウソみたいな逸話がある。・ネコ嫌いのイヌ派だった夏目漱石・実は漢字が使えなかつた紫式部・巨漢で体毛が濃かつた楊貴妃・たった40分足らずで終わった世界最短の戦争・330年以上も続いて、死傷者ゼロの戦争などなど、古今東西の歴史トリビアを結集。日本の偉人や世界の偉…



四六判
地名から読み解く日本列島
火田博文 著
ISBN4-8013-0508-3
税込1000円

この国の歴史は「地名」にある
「放出」「悪王子」「無音」「サラダ」…
現在の日本には、膨大な地名があふれている。そのひとつひとつに歴史があり、土地にまつわる物語がある。先人たちの、私たちの祖先の気持ちが込められている。本書はそこの中でも特徴的な場所を取り上げ、名前の由来を尋ねながら、日本各地を旅していくものだ。「面白地名」「難読地名」とされる場所にも、日本人が口から口へつないできた伝承があり、それをもとに地名が成り立つ…



文庫判
本当に危険な立入禁止国家
歴史ミステリー研究会 編
ISBN4-8013-0506-9
税込750円

「海外安全ホームページ」の地図で真っ赤に塗られた国では何が起きているのか？
「危険国家」が抱える問題とその背景が見えてくる
世界地図を眺めると、この世界は広く、未知のロマンに満ちているような気分になる。しかしその世界地図が、外務省が提供している『海外安全ホームページ』のものだったらどうだろう。地図上で黄色に塗られた「要注意」の国や、真っ赤に塗られた「退避勧告」の国では、一体何が起きているのか？事実上の「立入禁止国家」の実情を探る。…



四六判
革命家100の言葉
山口智司 著
ISBN4-8013-0462-8
税込1000円

人を突き動かすのは暴力ではなく、1つの強い言葉である
明日の自分を革命せよ！
ゲバラ、カストロ、板垣退助、坂本龍馬、天草四郎、大宅壮一、ネルソン・マンデラ、ジョン・F・ケネディ、ガンジー、キング牧師、マルコムX、ゴルバチョフ……など、革命家100の言葉を収録。「闘いはわが人生」ネルソン・マンデラ(政治家)「愛は敵を友人に変えることのできる唯一の力だ」キング牧師(活動家)「ぼくは新しい運命=目的地へと向けて出発しなければならない…



文庫判
知っていると差がつく知的雑学
知識の博覧会
曾根翔太 著
ISBN4-8013-0447-5
税込763円

宇宙で出産した場合、国籍はどこになる？
知っていると一目おかれる知的雑学が満載！
・2000円札は沖縄で使われている・トウモロコシの粒は必ず偶数・「トドのつまり」の「トド」は魚・エベレストの登山料は約100万円物事の多くには、知っておくとちょっと得をするような話があり、今まで見ていた「当たり前」の部分には、隠れた刺激的な情報があるのです。そんな、知っておくためになる博学知識を紹介。これまで目を向けてこなかつた世界を垣間見ることがで…



文庫判
標準語に訳しきれない方言
日本民俗学研究会 編
ISBN4-8013-0441-3
税込713円

便利な言葉なのに標準語に訳せない！
意味が限定的すぎる謎の方言の数々
「かちやくちやね」「えずくろしい」「ぬちぐすい」……一言で言い表せない感情や状況などを的確に言い当てた言葉というのが、方言の中にはある。英語に「木漏れ日」という言葉がなく、「森林の木の葉の間から日差しが漏れる光景」などと言うしかないように、日本の方言にもそういった例が数多く存在するというのだ。簡潔に説明できそうな言葉でも、複雑で細かいニュアンスを…



文庫判
日本語150の秘密
沢辺有司 著
ISBN4-8013-0427-7
税込730円

複雑で不思議で美しい日本語の謎を解き明かす

「五十音図」なのに45文字しか仮名がないのはなぜ？

「ニッポン」と「ニホン」どちらが正しい？敬語の「ご確認ください」って間違い？「おいそれと」の「おい」と「それ」って？漢字が廃止されかねない危機があったなぜトランプを「切る」と言うのか？……よくよく考えてみると、日本語は複雑で不思議な言語である。日本語の「なぜ」はつきない。なぜ「五十音図」が生まれたのか、なぜこれほど多彩な方言があるのか、なぜ…



四六判
本当は怖ろしい漢字
火田博文 著
ISBN4-8013-0422-2
税込1000円

身の毛もよだつ怖さを秘めた漢字の成り立ち

血と死の臭いにまみれたルーツがあった

漢字の「漢」とは、どうしてこのような形をしているのか。「幸」とはいったい、どんな幸せを表しているのか。「道」に「首」が入っているのはなぜか……。私たちはふだん、そんなことを考えもせず、ツールとして漢字を使っている。しかしその歴史は、ずいぶんと血生臭い。漢字の原型となる文字が生まれたのは、遠く3300年前、古代中国・殷王朝の時代だ。人類はまだ、暗闇…



四六判
みんなが誤解している雑学
常識のウソ研究会 編
ISBN4-8013-0402-4
税込968円

みなさん、誤解していませんか？

あなたの常識を覆す200の雑学

・インド料理に「カレー」という名前の料理はない・織田信長より先に天下を統一した武将がいた・水泳のバタ足は逆効果になる・ゴリラは「パー」で胸を叩いている・漢字の書き順に必ずしも正解はない多くの人が誤解している雑学を「常識」「歴史」「文化」「人体・生物」「言葉」「スポーツ・エンタメ」の6ジャンルから200項目を紹介！日常の豆知識から、アッと驚く大…



文庫判
図解
いちばんやさしい三大宗教の本
沢辺有司 著
ISBN4-8013-0357-7
税込734円

仏教、キリスト教、イスラム教…

三大宗教を知れば、世界がわかる！

世界情勢を伝えるニュースを見ていると、重要なキーワードとして「仏教」「キリスト教」「イスラム教」の三大宗教が登場することがある。世界の政治や経済にも大きな影響を与える三大宗教だが、どのような教義を持っていて、どのような成り立ちをしているのか、そして信者はどれくらい、どの地域に存在しているのかなど、すらすらと説明することができる人は多くはないだろう。…



四六判
日常会話で使いたい 数学用語事典
上原博明 著
ISBN4-8013-0353-9
税込1430円

ビジネスでも使える、文系でもよくわかる133語

便利でおもしろくて、日常会話で役に立つ

この事典は、難解な数学用語をわかりやすく解説し、日常会話の様々なシーンで使えるように紹介していくことを目的としています。本書で皆さんにお伝えしたいこと、それは数学が「日常会話にはない便利な表現の宝庫」だということです。数学を学んでいると、日常言語では明確に表現できなかったものが、端的かつ適切に言い表せる概念・用語に満ちていることに気づかされます。教…



文庫判
教科書も間違っていた
歴史常識のウソ
常識のウソ研究会 編
ISBN4-8013-0339-3
税込713円

知らないヤバイ歴史の新常識

そんなことまでウソだったの？

歴史教科書の内容がこの20~30年間で大きく変わっているというニュースを聞いて驚いた経験のある方もいるのではないだろうか。今まで「源頼朝」だと教えられてきたあの肖像画に描かれているのは別人だった、教科書で「鎖国」という用語が使われなくなった……など、これらの新事実がよく知られている。ところが、歴史教科書を一步飛び出したところにも、我々が勘違いしている「…



B6カバー付判
禁断の雑学
黒い雑学研究会 編
ISBN4-8013-0335-5
税込968円

電気椅子の開発にエジソンも関与していた

恐怖の雑学解禁

「東京「都」は戦争をきっかけに生まれた」「水を飲みすぎると中毒で死ぬ」「イエス・キリストの墓が日本にある？」「トランプを大統領にしないため魔女が大集合した」「小麦から幻覚剤をつくることができる」「アメリカの諜報機関によるヒトラー女化計画」など、知ると怖いけど気になってしまう250の雑学を紹介。日常的な事柄から、科学、事件、歴史、地理、各地の風習まで、幅…



文庫判
今すぐ話したくなる知的雑学
知識の殿堂
曾根翔太 著
ISBN4-8013-0333-1
税込763円

厳選雑学を300個収録！

話のネタに困ったときに役に立つ

・カーディガンは戦争から生まれた・名前が書いてある紙のなになぜ「名刺」？・ネコに魚を与えてはいけない！？・始球式で空振りをする理由・暗いところで本を読むと目が悪くなるのは嘘？身近なモノの起源や日常生活で役に立つ知識など、誰かに話したくなる知的雑学を厳選。会話のネタに困っている、いろいろな知識を吸収したい、純粋に「なるほど！」と思いたい人まで、多…



B6カバー付判
お寺の魅力と成り立ちがわかる
日本の古寺100の秘密
日本の古寺研究会 編
ISBN4-8013-0323-2
税込968円

日本人が大切にしてきた古寺のすべて

お寺にまつわる基礎から意外な事実まで

お寺に五重塔があるのはなぜ？四天王寺には鳥居がある？お参りで手を合わせる理由とは？豊臣秀吉は東大寺以上の大仏をつくった？どうしてお坊さんは坊主頭にするのか？お坊さんは生活費をどうまかなう？……など、100の疑問を通じて古寺の魅力を紹介。読めばお寺巡りがさらに楽しめる。…



B6カバー付判
 知っているのと差がつく知的雑学
 知識の博覧会
 曾根翔太 著
 ISBN4-8013-0303-4
 税込866円

宇宙で出産した場合、国籍はどこになる？
知っていると一目おかれる知的雑学が満載！
 ・2000円札は沖縄で使われている・トモロコシの粒は必ず偶数・「トドのつまり」の「トド」は魚・エベレストの登山料は約100万円物事の多くには、知っておくとちょっと得をするような話があり、今まで見えていた『当たり前』の部分には、隠れた刺激的な情報があります。そんな、知っておくためになる博学知識を紹介。これまで目を向けてこなかった世界を垣間見ることができ…



B6カバー付判
 知れば知るほど面白い
 名字の秘密大辞典
 名字の秘密研究会 編
 ISBN4-8013-0296-9
 税込968円

名字の秘密が明かされる！
北海道から沖縄まで あなたのルーツを探る
 日本人の名字の種類はじつにバラエティに富んでいて、その数は30万種もあるといわれている。面白いのは、その名字の一つひとつに由来やルーツ、伝説があることだ。ふだん何気なく使っている名字だが、本書を読めば、いかに多くの情報を含んでいるかに気付くだろう。それぞれの由来や歴史については諸説あるものの、さまざまな逸話や歴史的事実に触れながら、自分や家族の生い…



文庫判
 封印された問題作品
 沢辺有司 著
 ISBN4-8013-0273-0
 税込713円

禁断の扉を開けた問題作品を収録
撮影中の死亡事故、猥褻文書扱い、贋作絵画…
 時計じかけのオレンジ、ザ・コーヴ、イマジン、暗い日曜日、叫び、ゲルニカ、巨人、悪魔の詩、わが闘争、ちびくろサンボの物語……古今東西の映画、音楽、書籍、絵画から、トラブルに巻き込まれて封印された問題作品を紹介。…



B6カバー付判
 おとなのための知的雑学
 松本健太郎 著
 ISBN4-8013-0256-3
 税込866円

教養で人生は面白くなる！
少し知的な雑学はいかがでしょうか？
 ・引き取り手がなかった「モナ・リザ」・「ハルマゲドン」は交通の要所・化学は錬金術から生まれた・12月24日はキリストの誕生日ではない・アメリカを独立させた紅茶とは？・7月と8月は皇帝に捧げた月などなど、知っているとおもしろいおとなの雑学傑作集…



B6カバー付判
 今すぐ話したくなる知的雑学
 知識の殿堂
 曾根翔太 著
 ISBN4-8013-0193-1
 税込866円

厳選雑学を300個収録！
話のネタに困ったときに役に立つ
 ・カーディガンは戦争から生まれた・名前が書いてある紙のなになぜ「名刺」？
 ・ネコに魚を与えてはいけない！？・始球式で空振りをする理由・暗いところで本を読むと目が悪くなるのは嘘？身近なモノの起源や日常生活で役に立つ知識など、誰かに話したくなる知的雑学を厳選。会話のネタに困っている、いろいろな知識を吸収したい、純粋に「なるほど！」と思いたい人まで、多…



B6判
 日本人として知っておきたい
 日本語150の秘密
 沢辺有司 著
 ISBN4-8013-0164-1
 税込591円

「五十音図」なのに45文字しか仮名がないのはなぜ？
複雑で不思議で美しい日本語の謎を解き明かす
 「ニッポン」と「ニホン」どちらが正しい？敬語の「ご確認ください」って間違い？「おいそれと」の「おい」と「それ」って？漢字が廃止されかねない危機があったなぜトランプを「切る」と言うのか？……よくよく考えてみると、日本語は複雑で不思議な言語である。日本語の「なぜ」はつきない。なぜ「五十音図」が生まれたのか、なぜこれほど多彩な方言があるのか、なぜ…



新書判
 女子校あるある
 女子校あるある研究会 編 ろくでなし子 絵
 ISBN4-88392-915-3
 税込968円

秘密の花園は、オヤジの花園でした…
女子だけのお気楽すぎるスクールライフ
 ◆更衣室は存在しない。◆変質者が出現すると校内放送。◆体育の授業後はのんびり着替えて次の授業開始を遅らせる。◆ジャニオタ、アニオタ、パンギャ、ツカタク……各種オタクが共存している。◆教室で鼻をかむのは当たり前。◆バレンタインはチョコの大交換会。◆体育祭はガチで燃える。◆修学旅行の夜は妄想恋話大会。◆持ち込み禁止の携帯電話が鳴ると異常な団結力を…



文庫判
 知ったかぶりで恥をかく常識のウソ
 常識のウソ研究会 編
 ISBN4-88392-675-6
 税込628円

信じていたらウソだった！常識の“新”常識
 水戸黄門は全国を旅して歩いたフランケンシュタインは怪物の名前を飲めば体が柔らかくなるビールは太る……これらはみんなウソ！当たり前だと思っていたことは実はウソだった！？古今東西の常識のウソ100連発！好評既刊「知ったかぶりで恥をかく常識のウソ」が最新情報満載の新装版で登場！…